



工事の状況(平成24年12月の予定)

12月工事予定

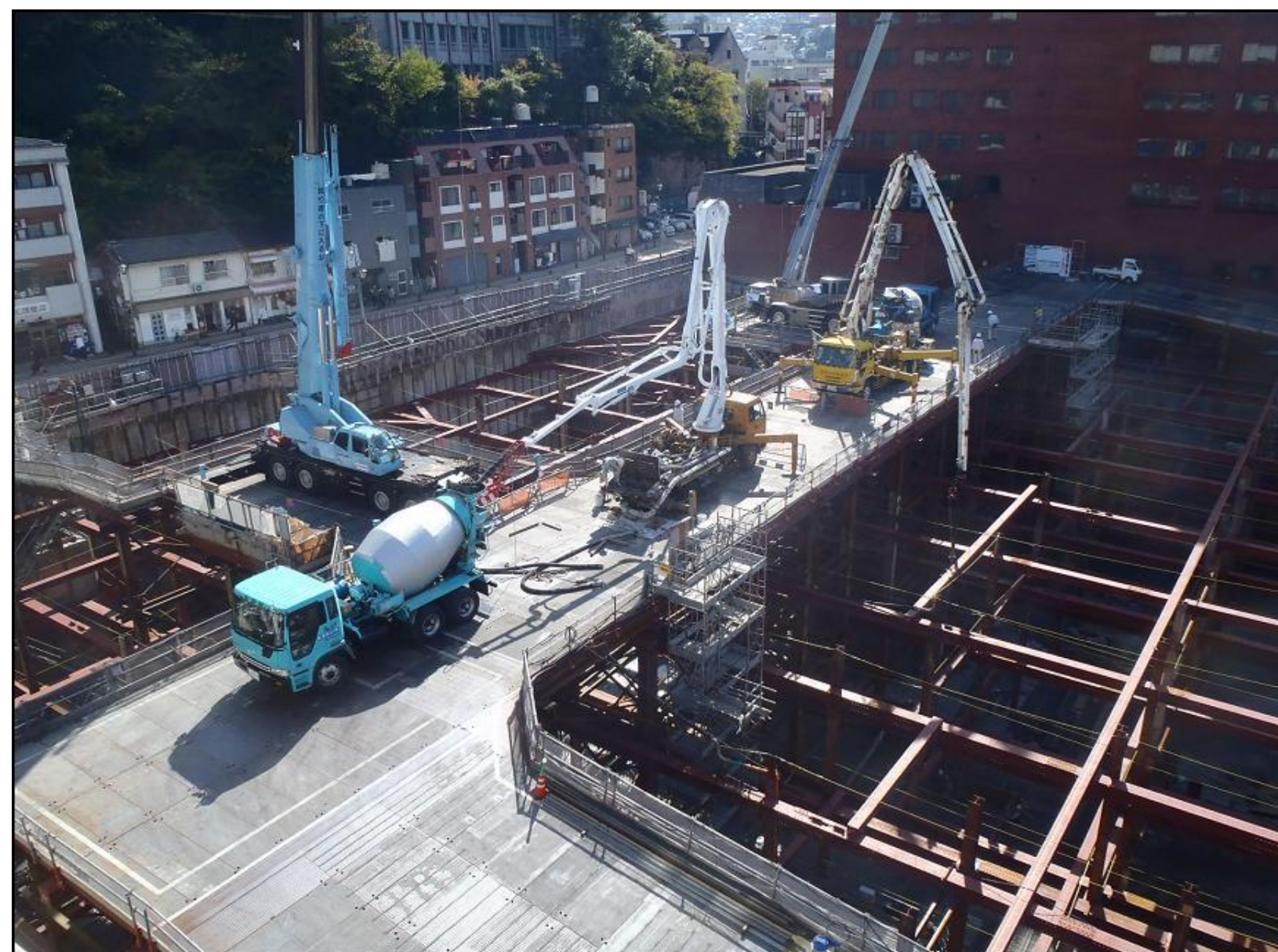
	12月																															2013年 1月			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4
	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
■新病院棟																																			
仮設工事																																			
切梁支保工工事																																			
基礎躯体工事																																			
地下躯体工事																																			
コンクリート工事																																			
■仮設棟																																			

当月も生コン車の往来が
連日激しくなります。
ご協力をお願いします。

12月10日より、
仮設棟
工事開始します

※ 当月は、基礎躯体工事から地下躯体工事にかかります。引き続き生コンクリート打設等による工事車輛の往来が激しい日が続きます。また、既存病院玄関横での仮設棟建設工事も12月10日より開始します。
工事車輛搬入の出入誘導時には、来院者・歩行者の方々の安全確保を第一に努めさせていただきます。今後共、ご協力お願い致します。

11月の工事写真・ダイジェスト



既存南病棟屋上から見た11月末日 工事現場状況



小学生現場見学会来訪状況



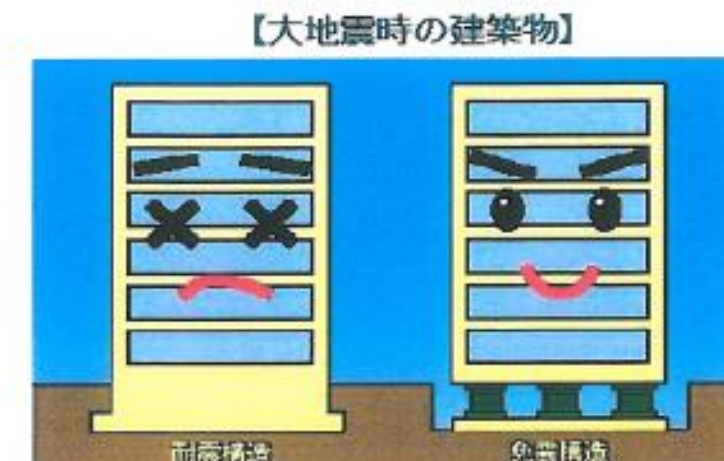
基礎躯体工事(マットスラブ配筋)施工状況



今月は、「免震構造」について説明します。
新病院棟は、免震構造になります。

免震構造のしくみ

従来の建築物は、地面の上に建物が乗っている為、地震の揺れが地面から直接伝わり建物が大きく揺れます。



従来の建築物
(耐震構造)

免震建築物
(免震構造)

免震構造は、地震時に免震装置が地震の揺れを吸収することで、建物に地震の揺れが伝わりにくくなります。

今回の免震構造は以下の3種類の免震装置の組み合わせです。

積層ゴム 71箇所
すべり支承 16箇所
オイルダンパー 16箇所 計103箇所



積層ゴム(アイソレーター)について



積層ゴム(アイソレーター)は、柔らかいゴムと硬い鋼板が交互に重なっています。
「ゴムの柔らかさ」によって地震時に水平方向にゆっくり揺れ、「鋼板の硬さ」によって、重い建物を安定に支えます。しかし、積層ゴムのゆっくりした揺れは、元に戻るのに時間がかかるので、ダンパーを併用します。

すべり支承について



柱の直下に設置されたすべり材が、特別に表面処理した、鋼板(すべり相手材)の上をすべることで、地震の揺れが出来るだけ建物に伝わらないようにします。

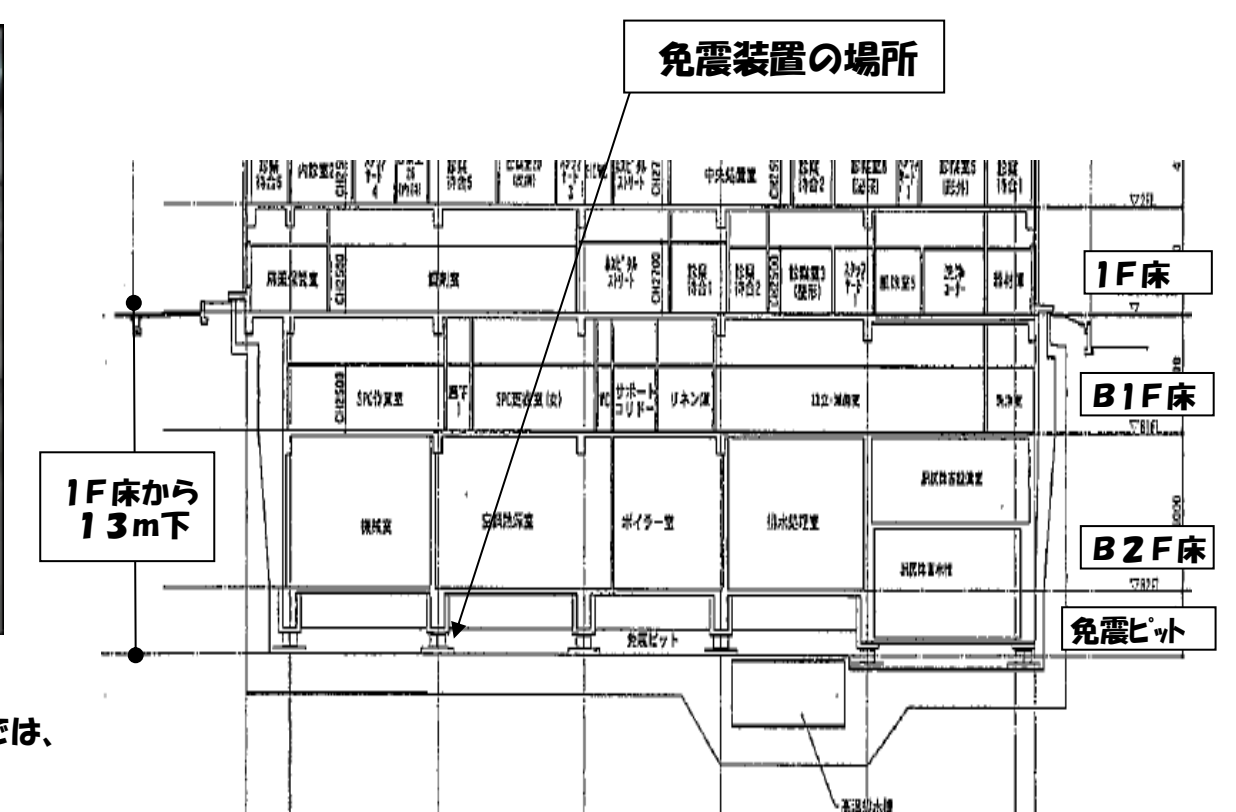
ダンパーについて



オイルダンパー

ダンパーは、建物を支える役目はせずに、積層ゴムだけでは、いつまでも続く揺れを止めることは出来ないで、ダンパーが揺れを抑える働きをします。この建物では、オイルダンパーを採用します。

建物断面図



長崎さくく
「ながさき」を歩こう

大成・西海・三基・松栄 特定建設工事共同企業体
お問い合わせ TEL 095-895-7001